

「病院図書館」参考文献記載規定

I. 雑誌

著者名 [複数の時は“,”でつなく。3人以上の場合は3人目の後に“他”(アルファベット表記の場合は“et al.”)と記入。アルファベット表記の場合は、“名_”(半角スペース)名前のイニシアル”とする。]：論題. 雑誌名 [欧文雑誌名の省略は、Index Medicusの省略名に準拠し、和雑誌名は省略しない。略誌名を用いる場合は省略部分に“.”などは付けず、“Hum Pathol”のように、スペースで区切って記入すること。]。年；巻(号)：ページ [1ページの場合“21”、複数ページにわたる場合“21-3”]。

上記参照の上、不明な部分は「生物医学雑誌に関する統一規定(改訂第5版) (“Uniform Requirements for Manuscripts Submitted to Biomedical Journals”) に準じて記入する。

ex.)

- 1) 鴨志田伸吾, 佐藤嘉洋, 堀貞明他：胃生検組織における H. Pylori の形態学的検出とその病理学的意義. 病理と臨床. 1995; 13(4): 1689-98.
- 2) Genta RM, Robason GO, Graham DY: Simultaneous visualization of helicobacter pylori and gastric morphology: a new stain. Hum Pathol. 1994; 25(2): 221-6.

II. 単行本

著者名 [複数の場合は I. 雑誌に同じ。]。論文名. In: [洋書の場合のみ記入。] 編者名 [洋書の場合は“ed.”、和書の場合は“編”を付す。]。書名. 版数 [洋書の場合は“ed.”、和書の場合は“版”を付す。]。出版地：出版社；年. ページ [1ページの場合“p. 20”、複数ページにわたる場合“p. 45-56”]。

ex.)

- 1) 山崎茂明. 検索のキーポイント. 医学文献サーチガイド. 東京：日本医書出版協会；1993. p. 31-3.
- 2) 本田哲三. 注意障害と記憶障害の評価法. 江藤文夫他編. 高次脳機能障害のリハビリテーション(臨床リハビリテーション別冊). 2版. 東京：医歯薬出版；1995. p. 129-34.
- 3) Kennedy RD, Caird FI. Physiology of aging of the heart. In: Noble RJ, Rothbaum DA. ed. Geriatric cardiology. 2nd ed. Philadelphia: FA Davis Company; 1981. p. 1-8.

III. 電子文献

著者名. 論題. [引用日]. URL

ex.)

- 1) 中条卓. PubMed 徹底活用講座. [引用 2000-06-02].
<http://www.asahi-net.or.jp/medical/search/pubmed0.html>

(2003年2月)